

「新北海道スタイル」安心宣言

カナモトホールは7つの取り組みを行っています！

1. 職員のマスク着用や小まめな手洗いに取り組みます。

- ・手洗い、マスク着用の励行



2. 職員の健康管理を徹底します。

- ・通勤前の健康チェックの徹底



3. 施設内の定期的な換気を行います。

- ・窓をこまめに開けて換気の実施
- ・空調設備等を活用した換気の実施（窓を開けられない場合）

4. 施設、設備などの定期的な消毒・洗浄を行います。

- ・1日2回（始業前・終業後）の清拭消毒定期的な清掃の実施



5. 人と人との接触機会を減らすことに取り組みます。

- ・受付、窓口等でのビニール仕切の設置
- ・職員間のソーシャルディスタンスの確保
- ・時差出勤、休憩時間の分散、在宅勤務の実施

6. 来館者の皆さまにも咳エチケットや手洗いを お願いします。

- ・ポスターによる注意喚起



7. ホームページなどを活用し、市民ホールの取組を市民の皆さまへ積極的にお知らせします。

市民の皆さま方も感染防止対策へのご協力をお願いします。

カナモトホールの利用にあたって

■お部屋の利用にあたってのリスク評価

- ご利用の用途ごとに、接触感染、飛沫感染、集客の多さなどリスク評価を行う。
- ～～など、感染リスクの高いと思われる活動をする場合は、各種リスクへの対策を徹底する。
- 高齢者や持病のある方については、感染した場合の重症化リスクが高いことから、慎重で徹底した対応を考える。

■お部屋の利用にあたってのお願い

○3つの密を避ける

お部屋の利用にあたって、密集を回避する方策や密な状況を発生させない工夫する。



①密閉空間を避ける。

窓やドアをこまめに開けるなどして、室内の空気を循環させる

②密集場所を避ける

お部屋の人数制限や、混雑時間帯の周知を行うなどして、お部屋内に人が集まらないようにする。

③密接場面を避ける。

人と人との距離が近くならない・対面しないように席の配置を工夫する。社会的距離の確保（最低1mできるだけ2mを目安）を徹底する。

○マスクを着ける

- ・来館時のマスク着用の徹底を周知する。

○手洗いや手指消毒はこまめに

- ・こまめに手洗いや手指消毒をする。※手指消毒用の消毒液のご持参にご協力ください。



○体調を確認する

- ・来館前の検温の徹底し、発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は、来館を控えるよう周知する。

○トイレを清潔に保つ

- ・汚物を流すときは、トイレのふたを閉める。
- ・個人用のハンカチやタオルを準備する。

○ごみを適切に捨てましょう

- ・鼻水や唾液が付いたマスクやティッシュ等を含むごみは、ビニール袋に入れて口をしっかりと縛る。万が一、ごみがビニール袋の外側に触れた場合は、消毒するか袋を二重にする。
- ・ごみを触るときは、できるだけ手袋・マスクをして、捨てたあとは手洗いをする。

【万一に備え、ご準備ください】

☆安全を確保する

- ・利用者・参加者の氏名と緊急連絡先を把握し、名簿を作成し、保管する。また、参加者に対し、こうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知する。

【参考】 下記のガイドラインもご参照ください。

公益社団法人全国公立文化施設協会 https://www.zenkoubun.jp/info/2020/pdf/0514covid_19.pdf

公益社団法人 全国公民館連合会 https://www.kominkan.or.jp/file/all/2020/20200514_02guide.pdf